

# 厚い境内林の落葉掃除 ーホウキ・クマデの目にありがとうー

11月17日(土)午前、カイニョ倶楽部の例会として万福寺(砺波市太田)の境内掃除を行った。境内へは晩秋の陽が差し込むものの、はじめのうちは寒くて手がかじかむほどだったが、作業が進むうちに次第にほぐれ、体の動きにもリズムが出てきた。

四方にスギ・ケヤキ・イチョウ等の大木が成立し、それを支える中低木も多く、それが一部生垣となっている。すっぽり本堂や観音堂、鐘楼がつつまれている、平野の寺院では厚みのある部類だ。砺波市内80寺院中31%が「樹木が少ない」(10年前の調査結果)。参加した15名の会員が黙々と庭から庫裏横の落葉をはきあつめ、前の田にムシロモッコや箕で運び燃やした。約2時間で作業を終えた。境内には無数のタケボウキやクマデの跡がさわやかな満足感となり、それぞれの心に残った。嵐の中でこわばっていた朝の顔もすっかりなごみ、おだやかな笑顔に変わっていた。

\* \* \* \* \*

そのあと、会員の尾田武雄さんが寺院の歴史や参道の西国三十三ヶ所観音様の説明をした。本堂に案内され、市文化財の木造地藏菩薩立像のいわれ等を、また、160年前建立の藤井助之丞の手による観音堂の建設や仏像のことも案内した。

\* \* \* \* \*

この集いに万福寺総代・水上美之さんも参加し、お礼の言葉にあわせ、当寺の34世住職が高齢であることや、観音様の33年回開帳の近いこと、少ない檀家での世話、苦勞等を話された。最後に準備した豚汁を口に、腹からのあつたかみもいただき、みんなでしばらくの談笑をして、カイニョ掃除の集いは終わった。

この活動を北日本新聞と富山新聞が次日に報道した。また、この取材で受けとめた感想を「記者ノート」のコーナーに温かい内容で紹介された。

下記の写真は、「富山新聞」から頂きました。



庫裏横の掃除



ムシロモッコで落ち葉運び



境内・前庭の落ち葉掃除



参道の西国三十三観音を



門前の地藏堂で

## カインヨ倶楽部・総務大臣表彰いただくー「身にあまる」

11月20日東京で「地方自治法施行60周年記念」式典が開催され、砺波カインヨ倶楽部が総務大臣表彰を受けました。当日の式典には、クラブからの参加はできませんでした。県内では、カインヨ倶楽部の他、南砺市、黒部市名水会、八代環境パトロール隊、森のゆめ市民大学実行委員会の各団体が表彰されました。この他、個人で4人が表彰されました。カインヨ倶楽部の活動は、僅か10年で特別に地方自治に貢献しているわけでもなく、大変、身にあまる重い表彰であり、恐縮の極みです。ただひたすらマイペースの活動でカインヨが喜んでくれるようなとりくみを続けることです。活動を支える全会員みなさんへの褒美であり、期待だとして受けとめたいものです。役員会としてこのための特別の行事計画は立てないことにしました。なお、この受賞にあたって、河合常則参議院議員と中沖豊さんから祝電をいただきました。大変ありがとうございました。

\* \* \* \* \*

12月4日県庁で賞状と楯の伝達式があり、柏樹代表と出村幹事が出むきました。

その後、天野事務局長も加わり砺波市安念市長を訪ね、報告しました。

屋敷林(カインヨ)の木陰が広がる朝の境内。肌寒いが、談笑しながら落ち葉を集める人たちは生き生きとしていた。

屋敷林の保全を目指す砺波カインヨ倶楽部(柏樹直樹代表幹事)が、砺波市太田の万福寺で行ったボランティア清掃を訪ねたときのことだ。

屋敷林を見学したり、ボランティアで清掃や植樹に取り組む。市街地の商業集積や住宅地の造成が進み、市内の屋敷林は減少している。柏樹代表幹事は「倶楽部では肩ひじ張らず、カインヨへの付き合い方を考えていきたい」と言う。

和やかにカインヨ保全

■砺波支社 ハッ橋和磨

屋敷林(カインヨ)の木陰が広がる朝の境内。肌寒いが、談笑しながら落ち葉を集める人たちは生き生きとしていた。

屋敷林の保全を目指す砺波カインヨ倶楽部(柏樹直樹代表幹事)が、砺波市太田の万福寺で行ったボランティア清掃を訪ねたときのことだ。

屋敷林を見学したり、ボランティアで清掃や植樹に取り組む。市街地の商業集積や住宅地の造成が進み、市内の屋敷林は減少している。柏樹代表幹事は「倶楽部では肩ひじ張らず、カインヨへの付き合い方を考えていきたい」と言う。

**記者ノート**

気がいい」

清掃後、会員同士で豚汁を味わって懇談した。確かに和気あいあいとして解け込みやすい。倶楽部の和やかな雰囲気、屋敷林維持への取り組みの広がりにつながっていけば、と思う。

清掃には会員ら約二十人が参加した。六十代以上の人が多い中に、二十代の女性がいることに気付いた。女性は学生時代、散居村についての研究の一環で参加した。それがきっかけで、社会人になった。現在も時折、顔を出す。「倶楽部ではさまざまな木や文化財について教えてもらえるし、雰囲気

## 「臨時例会」開催のご案内

- 日時 12月18日(火)午後6時30分より
- 会場 散居村ミュージアム(交流館)にて
- 内容 意見交換会「今回の受賞を含め、これからの倶楽部活動」
- 会費 2000円
- その他 少しの飲食の準備があります。

尚、缶ビールもございますので。お車はご遠慮下さい。